

地域防災連続セミナー

～しなやかなまち福知山を目指して～

参加
無料



第7回のセミナーでは、2016年熊本地震と2019年西日本豪雨被災地で立ちあげられた地域食堂の事例から、寄せ集められた資源を創意工夫し、被災者も含めた住民の居場所づくりの技法について考えます。災害時に地域の資源を活かし、どのような支援ができるかを考えてみませんか。

第7回
【復興期】

地域食堂から学ぶ「ありあわせ」の技法

プリコラージュ

—熊本地震と西日本豪雨被災地での事例から—



日時 令和6年1月19日(金)18時～19時

場所 市民交流プラザふくちやま 3-2(3階)

定員 20名

講師：王文潔氏



大阪大学大学院人間科学研究科助教。博士(人間科学)。専門は社会学。主な研究テーマは災害時の組織間連携、被災者生活再建の支援手法、住民主体の復興まちづくり。熊本や福岡、宮城、岡山等の被災地で地域のことを学び、活動に参加しながら研究・実践を行っている。第69回関西社会学会大会奨励賞、2020年度日本グループ・ダイナミックス学会優秀論文賞受賞。



第8回のセミナーでは、気づいたら逃げ遅れてしまう可能性のある水害を対象に、前もって避難の基準を考えておく取り組みである「避難スイッチ」について、福知山市での事例を中心にそのポイントを整理します。あなたの地区の「避難スイッチ」、一緒に考えてみませんか？

第8回
【準備期】

避難スイッチの作り方

—福知山市の事例から見る早期避難の試み—



日時 令和6年1月26日(金)18時～19時

場所 市民交流プラザふくちやま 4-1(4階)

定員 20名

講師：竹之内 健介氏



香川大学創造工学部准教授。博士(情報学)、気象予報士。京都大学を卒業後、気象庁本庁で天気予報技術の開発や天気予報業務に従事、その後、三重県庁で地方自治体の業務に従事する。現在は、大学において「社会における気象情報の利活用」をテーマに研究を行う。全国各地で地域の方々と連携した取組や学校等における水害教育の実施や支援を行っている。天気の様子を感じられる生活は幸せだなと日々感じている。

※本セミナーは、JSPS科研費 20H01568、22KJ3224の助成を受けたものです。

右記QRコードより申込フォーム
にてお申込みください

締切：令和6年1月12日(金)



【問合せ先】福知山公立大学 大門研究室

〒620-0886 京都府福知山市字堀3370

E-Mail: daimon-hiroaki@fukuchiyama.ac.jp

TEL:0773-24-7100

福知山公立大学

※当日参加も可能です。直接会場へお越しください。
※手話通訳者、要約筆記者(難聴者だけでなく、高齢者、聴こえにくい人に内容を文字で伝える通訳)の派遣を希望される方は、2週間前までに事務局(大門研究室)まで直接ご連絡ください。

突然の自然災害や災害に対する準備と知識は、私たちの生活や地域の安全を守るために欠かせません。当セミナーでは、各テーマごとに講師に専門家の先生をお招きし、幅広い視点からのアドバイスや情報を提供させていただきます。ご家族やご友人と一緒に、地域の安全を共に考える機会として、ぜひご参加ください！

第9回

令和6年2月16日(金)

対応期

災害ボランティアの力を借りるために

—多様な(なんでもありの)活動の事例から

第9回のセミナーでは、地域が被災した際に、地域住民や行政による対応だけでなく、よそ者—災害ボランティア—の力を活かすためのあり方について考えます。災害時に地域で活躍してもらうために、泥出しや清掃以外にも多様に行われてきた災害ボランティアの事例から学んでみませんか。



大門 大朗氏

福知山公立大学
地域経営学部・准教授

第10回

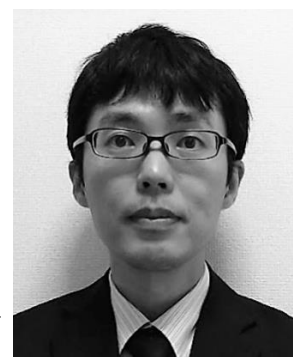
令和6年2月23日(金)

準備期

100年続ける防災活動？住民が飽きないための地域防災の工夫

—「検証」が難しい巨大災害に取り組む高知県黒潮町の事例から

第10回のセミナーでは、地域防災を進めるうえで住民が「飽きない」ための工夫について、ここ10年間の高知県黒潮町での継続的な取り組みから考えます。防災活動は長く続けていくことが必要ですが、その継続には様々なハードルが存在し、工夫が重要になります。百年に一度の地震や津波に備える防災と、数年おきの水害に備える福知山での防災との違いについて考えてみませんか。



松原 悠氏

滋賀大学データサイエンス・
AIイノベーション研究推進
センター・助教

第11回

令和6年3月8日(金)

福知山

大学と地域の防災連携

—福知山公立大学地域防災研究センターの事例から

第11回のセミナーでは、地域に根ざした大学がどのように防災に貢献できるのかについて、福知山公立大学・地域防災研究センターの取り組みを通して参加者と一緒に考えます。どのような取り組みや知見が必要か、参加者の皆さんと一緒に半年間のセミナーを振り返ってみませんか。



水口 学氏

福知山公立大学
地域防災研究センター長



過去のセミナー
アーカイブ配信中！



今後のセミナーも配信していく予定です。是非ご視聴ください！

ただし、セミナーによっては見逃し配信を行いません。見逃し配信を行わない場合は、セミナーアーカイブのページに内容を記載しておりますので、そちらをご参考ください。